

# 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2023年 3月 29日作成 1.2版

<b>研究課題名</b>	小児免疫関連疾患の病態解明、疾患活動性評価のための新規バイオマーカーの開発
<b>研究の対象</b>	小児期発症の免疫異常が主病態に関与する疾患の患者を対象とします。（成人移行例を含む）、正常コントロールデータ作成のため健常人の選定行います。また、横浜市立大学先端医科学研究センターバイオバンク室の健常者試料も使用します。
<b>研究目的 ・方法</b>	免疫異常が主病態に深く関与する小児疾患において、診断、疾患活動性、治療効果などの評価に使用可能な新規バイオマーカーを開発し、同時に疾患の病態の解明を目的とします。 対象者の血液・尿・組織中の蛋白/小分子の測定・解析、末梢血の免疫細胞の形質や細胞内外の蛋白解析等を行います。
<b>研究期間</b>	西暦 2017年 1月 18日 ~ 西暦 2025年 3月 31日
<b>研究に用いる 試料・情報の 種類</b>	研究同意を得られた後、対象者の試料(血液・尿・組織)を研究に使用します。患者においては通常診療において得られた試料と情報、健常者においては本研究のために得られた試料を用いて行います。また、横浜市立大学先端医科学研究センターバイオバンク室へ事前に申請を行い、審査を受けた上で、バイオバンク室に保存されている健常者検体も試料として使用します。
<b>外部への 試料・情報の 提供</b>	なし
<b>外部からの 試料・情報の 取得と保管</b>	共同研究機関より血液、尿、組織、診療情報の提供を受けます。 研究対象者の氏名、イニシャルは本研究の調査項目に含まれず、カルテ番号も収集しない。研究対象者の個人情報とは無関係の記号を付し、一見して個人が特定できないように匿名化します。匿名化に際しての対応表はパスワードを設定し、院内 LAN やインターネットに接続されていない独立したコンピューター端末で管理します。
<b>研究組織</b>	主たる研究施設：横浜市立大学医学部医学研究科 発生成育小児医学学 共同研究機関：横浜市立大学附属市民総合医療センター病院 小児総合医療センター 国立成育医療研究センター 腎臓・リウマチ・膠原病科 都立小児総合医療センター 腎臓内科 都立小児総合医療センター 総合診療科 横浜労災病院 小児科 横須賀共済病院 小児科 済生会横浜市東部病院 小児科 済生会横浜市南部病院 小児科 横浜南共済病院 小児科

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター（研究責任者）内村 暢

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-243-3886